

● 『すまのあいうえお』初公開

☆ 新作

◆ みんないつしよに『おならうた』

◎ 天の声を聞き『えをかく』を歩く

△ 戦争の絵本を考える

★ 『まるのおひさま』めがまわる

■ 『もじもじもじ』の部屋

● 『すまのあいうえお』初公開

☆ 新作

◆ みんないつしよに『おならうた』

◎ 天の声を聞き『えをかく』を歩く

△ 戦争の絵本を考える

★ 『まるのおひさま』めがまわる

■ 『もじもじもじ』の部屋

○ 『うたば』



美しいより、
おもしろく。
意味があるより、
おもしろく。

2025.
4.19—6.8
sat sun

開館時間：9:30-17:00
※入場は16:30まで
月曜日休館
4月28日(月)、5月5日(月)は開館
5月7日(水)は休館

Iwaki City Art Museum
いわき市立美術館

★観覧料
一般 1,000(800)円
高・高専・大学生 600(480)円
小・中学生 400(320)円

◆主催：いわき市立美術館、福島民友新聞社、福島中央テレビ
◆企画協力：ブルーシーブ株式会社

■()内は20名以上の団体割引料金
■いわき市内在住の65歳以上の方、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は無料
■いわき市内の小・中・高・専修(高等課程)・高専生は、土曜日と日曜日のみ無料

〒970-8026
福島県いわき市平字堂根町4-4
Tel: 0246-25-1111 Fax: 0246-25-1115

絵本★百貨展

展示作品

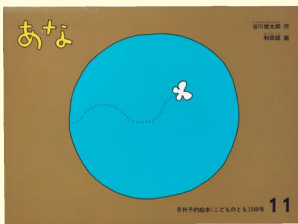
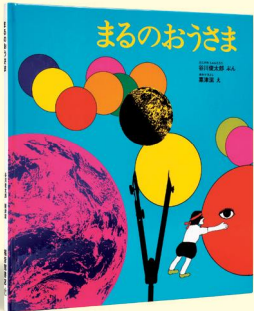
- 『絵本』 写真・谷川俊太郎 的場書房 1956 (2010復刊 澤標)
- 『まるのおうさま』 絵・粟津潔 福音館書店 1971
- 『こっぶ』 写真・今村昭昭 福音館書店 1972
- 『びよびよ』 絵・堀内誠一 ひかりのくに 1972 (2009復刊 くもん出版)
- 『ことばあそびうた』 絵・瀬川康男 福音館書店 1973
- 『とき』 絵・太田大八 福音館書店 1973
- 『もこもこもこ』 絵・元永定正 文研出版 1977
- 『えをかく』 絵・長新太 新進 1973 (1979復刊 講談社)
- 『せんそうごっこ』 絵・三輪滋 ぼるん舎 1982 (2015復刊 いそっぶ社)
- 『なおり』 写真・沢渡朔 福音館書店 1982
- 『うつくしい!』 写真・塚原琢哉 日本ブリタニカ 1983
- 『ままです すきです すてきです』 絵・タイガー立石 福音館書店 1986
- 『おならうた』 絵・飯野和好 絵本館 2006
- 『おそばおぼけ』 絵・しりあがり寿 クレヨンハウス 2009
- 『かないくん』 絵・松本大洋 ほぼ日 2014
- 『これはすいへいせん』 絵・tupera tupera 金の星社 2016
- 『へいわとせんそう』 絵・Noritake ブロンズ新社 2019
- 『オサム』 絵・あべ弘士 童話屋 2021
- 『ぼく』 絵・合田里美 岩崎書店 2022
- 『ここはおうち』 絵・junaida ブルーシーブ 2023
- 『すきのあいうえお』 写真・田附勝 ブルーシーブ 2023



2024年11月、92歳で亡くなった詩人の谷川俊太郎は1960年代以降、さまざまな絵描きや写真家と200冊にも及ぶ絵本を作ってきました。ことばあそび、世界のありようを認識する手がかり、ナンセンスの楽しみ。そして生きることの面白さや大変さ、尊さ、死や戦争までをテーマに、絵と言葉による表現に挑んでいます。

バラエティ豊かな絵本に共通するのは、読み手に対する谷川俊太郎の希望の眼差しです。展示会は約20冊の絵本を取り上げ、多彩なクリエイターとともに、絵本の原画、絵や言葉が動き出す映像、朗読や音、巨大な絵巻や書き下ろしのインスタレーション作品などを展示します。絵本の世界から飛び出した、子どもから大人まで誰もが楽しめるおもしろい展示会です。

△キュレーション: 林綾野 □アートディレクション: 有山達也 ○空間構成: 手塚貴晴
★参加クリエイター: 新井風倫、岡本香音、柿木原政広、神田京子(講師)、坂井治、田附勝、張替那麻、minna



会期中のイベント

◆ギャラリートーク

4月19日(土) 11:00~11:45
講師: 林綾野(本展キュレーター)
会場: 2階企画展示室
参加費: 無料(ただし展示会チケットが必要)
参加申込: 事前申込不要。

◆ドキュメンタリー鑑賞会

(1)「谷川さん、詩をひとつ作ってください。」
2014年/日本/82分/監督: 杉本信昭/
製作・配給: 株式会社モンターージュ
日時: ①5月3日(土) 10:30~12:00
②5月4日(日) 14:00~15:30

(2)「詩人 谷川俊太郎」
2012年/日本/59分/企画・発行:
紀伊國屋書店
日時: ①5月3日(土) 14:00~15:10
②5月4日(日) 10:30~11:40
会場: 3階セミナー室
定員: 各回25名
参加費: 無料
参加申込: 4月22日(火) 9:30より
当館(0246-25-1111)へ電話で申込受付。
定員に満たない場合は当日受付可。

◆いわき市立美術館×いわき市立草野心平記念文学館×いわきアリオス連携事業

「福島の詩人・和合亮一による詩作ワークショップ」
谷川俊太郎と交流のあった福島の詩人・和合亮一さんを招いて、詩を創作するワークショップを開催します。和合さんと一緒に本展を観覧したあと、谷川俊太郎の詩を起点に、オリジナルの詩をつくります。
5月10日(土) 13:00~16:30 (12:30開場)
講師: 和合亮一(詩人、福島市出身・在住)
会場: 3階セミナー室、2階企画展示室
対象・定員: 小学生以上、20名
参加費: 無料(ただし展示会チケットが必要)
参加申込: 3月22日(土) 10:00よりアリオスチケットセンター(0246-22-5800)にて申込受付。
※草野心平記念文学館では5/11(日)にワークショップを開催します。詳細はHPをご確認ください。

◆いわき市立美術館×いわきアリオス連携事業コンサート

「DiVaの音楽会~まるで絵本の世界を旅するようなDiVaの歌へようこそ~」
日時: 5月18日(日)
14:00~16:00 (13:30開場)
出演: DiVa(谷川賢作、高瀬“makoring”麻里子、大坪寛彦によるユニット)
会場: いわきアリオス 本館4階 小劇場
対象・定員: 年齢制限なし、180名
参加費: 無料
参加申込: 4月12日(土) 10:00よりアリオスチケットセンター(0246-22-5800)にて申込受付。

◆同時開催

関連展示「特集: 谷川俊太郎といわき」
会場: 1階常設展示室内

Iwaki City Art Museum
いわき市立美術館

〒970-8026
福島県いわき市平字堂根町4-4
Tel: 0246-25-1111 Fax: 0246-25-1115



交通案内

- JR 常磐線・磐越東線いわき駅南口より徒歩12分
- 高速バス(東京駅-いわき線、郡山-会津若松-いわき線、福島-いわき線) 平中町バス停より徒歩3分
- 常磐自動車道いわき中央ICより車で15分
- 駐車場は近隣の公共駐車場 P1 P2 P3 P4 P5 をご利用ください。
- P1 美術館(44台)、P2 文化センター(69台)、P3 エリム(19台)、P4 童子町(82台)、P5 梅本(268台)
- 有料駐車場 P6 平新川(51台) P7 平十五町目(131台)は美術館利用の場合、最大3時間までの駐車券を1階受付にてお渡しします。
- P8 市役所(240台)は土日祝日は一般開放しています。